



ご相談はこちら!

<https://oita-tw.jp/>

大分県 テレワーク導入推進



大分県 テレワーク 優良事例集

テレワーク
導入の悩み
を解決!



柳井電機工業 株式会社



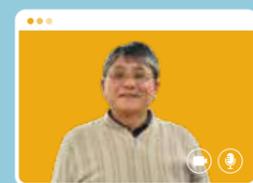
株式会社 オーイーシー



三菱商事太陽 株式会社



有限会社 大分合同新聞社



エヌティエス技研 株式会社



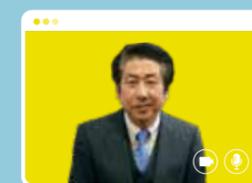
FIG 株式会社



大分ケーブルテレコム 株式会社



SAKAI 株式会社



みらい社会保険労務士法人



株式会社 関屋リゾート



大分県 令和2年度中小企業等テレワーク導入推進事業

主催 大分県雇用労働政策課 共催 総務省九州総合通信局 協力 総務省テレワーク・サポートネットワーク

県内選りすぐりの10社を紹介▶

— このパンフレットについて —



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策や、感染拡大時の事業活動の継続、業務効率アップや生産性の向上など、さまざまな課題を解決するために、多くの企業でテレワークが導入されています。しかし、大分県内企業の導入率を見ると、依然低い状況にあります。

本書では、テレワークの基本情報や導入方法、実際にテレワークを活用している県内企業10社の事例、導入に向けた各種相談窓口などをご紹介します、より多くの中小企業等のテレワーク導入推進を図ります。



CONTENTS

テレワークについて	
テレワークとは テレワークの区分 テレワーク導入メリット	02
導入プロセス 助成金について 参考サイト一覧	03
導入企業事例 (50音順)	
■ エヌティエス技研株式会社	04
■ FIG株式会社	05
■ 株式会社オーイーシー	06
■ 大分ケーブルテレコム株式会社	07
■ 有限会社 大分合同新聞社	08
■ SAKAI株式会社	09
■ 株式会社 関屋リゾート	10
■ 三菱商事太陽株式会社	11
■ みらい社会保険労務士法人	12
■ 柳井電機工業株式会社	13
相談窓口について	
	14



テレワークとは、

tele=離れた場所

と

work=働く

を掛け合わせた造語です。

ICT(情報通信技術)を活用し、場所や時間を有効に活用できる柔軟な働き方を指し、リモートワーク、フレキシブルワークと呼ばれることもあります。

自宅で働く自宅利用型テレワーク、移動中や出先で働くモバイルワーク、職場以外の施設で働くサテライトオフィス勤務の3つに分けられます。

テレワークの区分



テレワーク導入メリット





時間も場所もフレキシブルに タスク管理の徹底で働きやすさを実現

フレックスタイム・テレワーク制度を 創業時から導入し、働きやすさを追求

弊社では、創業時からフレックスタイム、テレワーク制度を導入していました。私は以前、総合建設会社に勤めていたのですが、当時「わざわざ通勤ラッシュ時に出勤してまで、一気に仕事を始める必要はあるのか」と疑問を抱いていました。「ライフスタイルに合わせて通勤時間を決められることができれば、もっと効率的な一日が過ごせる」と思い、会社設立時からフレックスタイムを取り入れました。

テレワークは、社員の一人が、「家で仕事をしたい」と申し出たことがきっかけです。図面や計画書などのやりとりはメールが中心、お客さまとの打ち合わせもメールが中心で、成果品の納品は電子データのみです。私自身も家や出先で仕事をするのもあったので、移行はスムーズでした。

現在は全員がフレックス、テレワークを選択できるようにしており、33名中11名の社員が完全テ

レワークです。もちろん現場に向く社員もいるのですが、33人全員をテレワークに移行させるのは難しいですが、現場作業後の書類作成は出張先のホテルや自宅でもできるように、社員にはパソコンを貸与しています。自社サーバーでテレワーク中の社員も含め全社内のデータも毎日バックアップを取るなど対応しています。



創業当初からフレキシブルな働き方が推進されていた

エヌティエス技研

エヌティエス技研株式会社
九州や四国、中国地方までの橋梁、トンネル、ダム、樋門・樋管、港湾施設をはじめとする土木構造物の点検と調査、劣化診断、補修設計が主事業です。土木構造物、のり面、軟弱地盤対策などの設計も手がけ、皆さまの安全な暮らしを守ります。



DATA	
住所	[本社] 大分市三佐1-15-18 TEL.097-560-3700
業種	土木調査設計サービス業
設立	2010年1月
主な事業内容	土木構造物の点検調査、劣化診断、補修設計
従業員数	33名(男性18名・女性15名) <small>※2021年2月時点</small>

エヌティエス技研 

http://www.nts-giken.co.jp

一枚の共有シートでタスクを管理 ひと目でわかる仕掛けで業務効率が向上

出勤時間、出勤場所もバラバラなので、朝礼も全体会議もありません。タスク管理は、EXCELのシートを利用しています。シートの縦軸には日付と会社が受注した仕事の納期を、横軸には社員全員のその日のタスクを記入します。プロジェクトの進捗をはじめ、誰が今どんな仕事をしているのかを色分けし、ひと目で把握できる環境を整えました。



「20~50代までの幅広い世代が活躍できる環境が整っている」と佐藤社長

これを全社員で共有し、毎日更新しています。新規の仕事依頼が来た際、プロジェクトリーダーはこのシートで業務状況をチェックし、仕事を振り分けます。業務効率が上がり、生産性が向上しているため、業績も年々上昇しています。

ただ…10年以上テレワークを導入しているので、しっかりと浸透していますが、対面で仕事をするよりもコミュニケーションの取りづらさを感じることもあります。県外の社員もいますし、連絡はメール、チャット、WEBミーティングが中心です。直接会って話す機会が減少したので、社員同士の交流を深めることがこれからの課題だと思っています。今の状況に満足せずに、コミュニケーションの場を積極的に設けるなど、柔軟に対応していきたいと思っています。



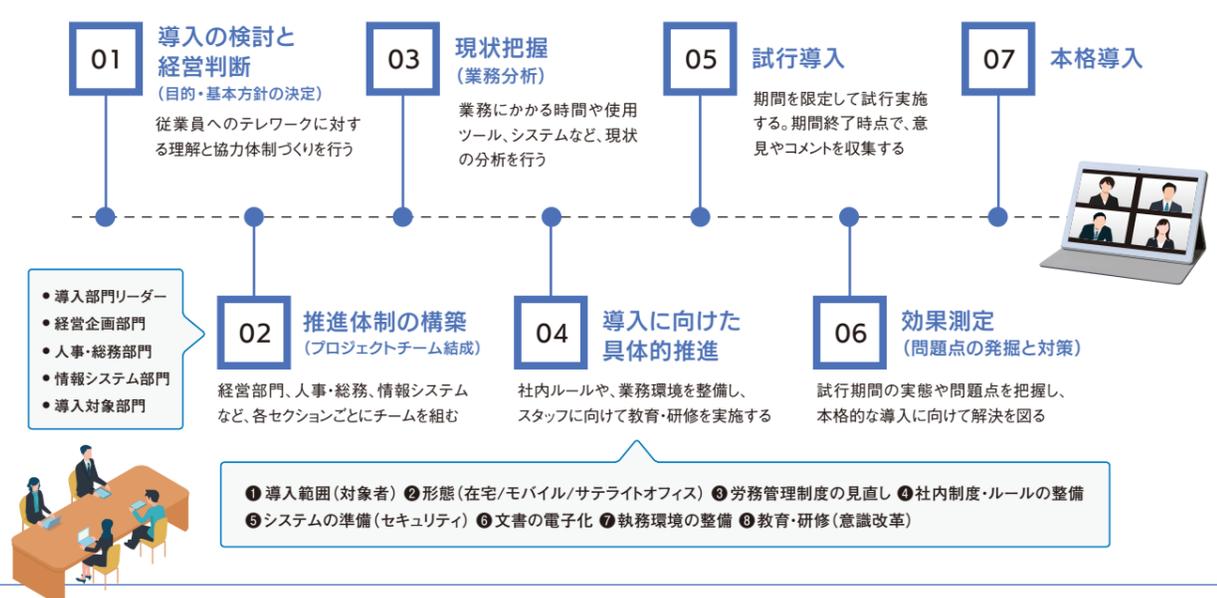
代表取締役
佐藤 光雄さん

テレワーク導入における具体的な取り組み

- ★ 自社サーバーで全社員のデータを毎日バックアップ
- ★ 個々人のタスクは共有のシートで管理
- ★ 管理ツールはあえて入れず全社員が使えるEXCELを使用
- ★ 形式的な定例会議をなくし、進捗はプロジェクトリーダーが把握
- ★ 電話でのやりとりを減らしビデオチャットツールやメールへ移行

テレワークの導入プロセス

テレワークを成功させるためにはプロセスがあります。導入に向けたプロセスを慎重に進めていくことが、テレワーク導入成功のポイントです。



出典:テレワーク総合ポータルサイト「テレワークの導入プロセス」(厚生労働省)(https://telework.mhlw.go.jp)を加工して作成

働き方改革推進支援助成金 テレワークコース

労働時間等の設定の改善(※)及び仕事と生活の調和の推進のため、在宅またはサテライトオフィスにおいて就業するテレワークに取り組む中小企業事業主に対して、その実施に要した費用の一部を助成するものです。

※「労働時間等の設定の改善」とは、各事業場における労働時間、年次有給休暇などに関する事項についての規定を、労働者の生活と健康に配慮するとともに、多様な働き方に対応した、より良いものとしていくことをいいます。

※シンクライアント端末(パソコン等)の購入費用は対象となりますが、シンクライアント以外のパソコン、タブレット、スマートフォンの購入費用は対象なりません。
※派遣先である場合、派遣労働者も対象となります。ただし、その派遣労働者を雇用する派遣元事業主が、その派遣労働者を対象として同時期に同一措置に付き助成金を受給していない場合に限り、※少なくとも対象労働者の1人は直接雇用する労働者であることが必要です。

支給対象となる取り組み <small>※いずれか1つ以上実施</small>	
テレワーク用通信機器*の導入・運用	就業規則・労使協定等の作成・変更
労務管理担当者に対する研修	労働者に対する研修、周知・啓発
外部専門家(社会保険労務士など)によるコンサルティング等	

お問い合わせ先 大分労働局雇用環境・均等室 TEL.097-532-4025

※R3.2月末の情報です。内容は変更となる場合があります。

— テレワークについてもっと知りたい方はこちらをチェック —

- 厚生労働省/テレワーク総合ポータルサイト <https://telework.mhlw.go.jp/>
- 一般社団法人日本テレワーク協会 <https://japan-telework.or.jp/>
- テレワーク・デイズ <https://teleworkdays.go.jp/>
- 総務省/テレワーク・サポートネットワーク <https://teleworksupport.go.jp/>
- 厚生労働省/輝くテレワーク賞 <https://kagayakutelework.jp/>